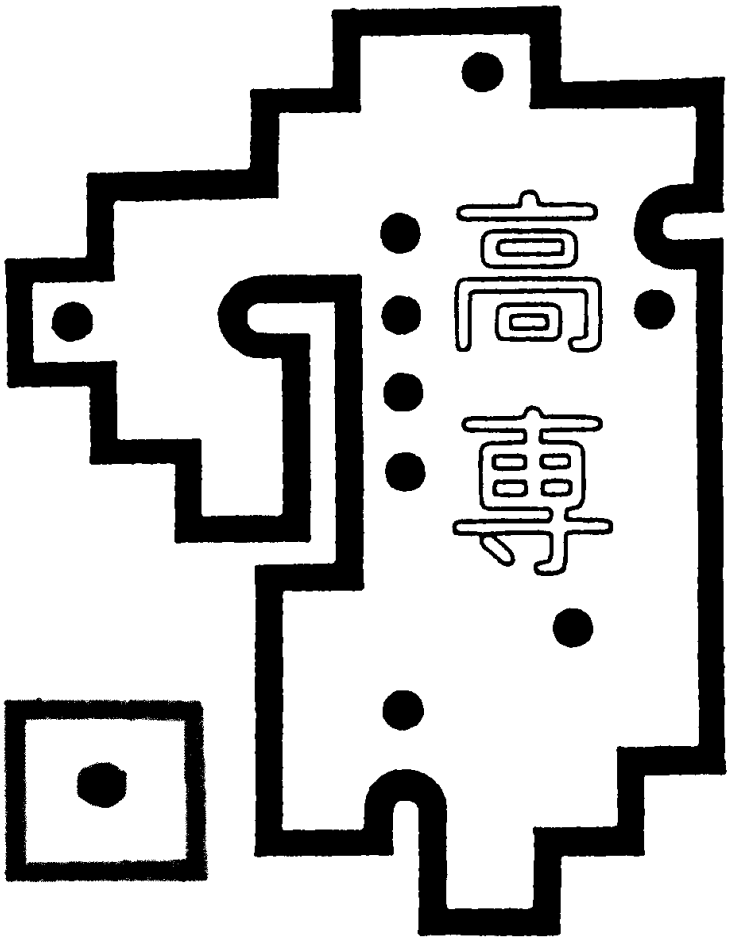
第５９回（令和４年度）

九 州 沖 縄 地 区 国 立 高 等 専 門 学 校 体 育 大 会

ハンドボール競技



令和4年　6月30日（木），7月1日（金）

主　　催　（主管校）熊本高等専門学校（八代キャンパス）
（担当校）都城工業高等専門学校
（担当校）鹿児島工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

総　合　本　部

熊本高等専門学校（八代キャンパス）

電　話　　０９６５－５３－１２３３

ＦＡＸ　　０９６５－５３－１２３９

ＵＲＬ　　https://kumamoto-nct.ac.jp/

試合結果のお問合せ等にご利用ください。

表紙の図案について

図案は、九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会旗のマークとして、有明工業高等専門学校建築学科名誉教授松島寛治先生によりデザインされたものであり、九州沖縄地区９高専（１０キャンパス）の位置を表徴している。

この競技要項に学生の個人情報を掲載するにあたっては、
個人情報保護法に基づき、本人の了解を得ております。

目　　次

大会役員 1
連絡協議会 2
大会日程表 3
第５９回（令和４年度）九州沖縄地区高等専門学校体育大会要項 4
参加校（住所・電話番号） 7
大会参加者数（会場別） 8
競技種目別実施要項 9
新型コロナウイルス感染症対策についてのガイドライン 10
組合せ及び予定時刻 13
競技役員・出場選手名 15

（案内）

監督会議・開会式日時及び会場、緊急病院 17
九州沖縄地区体育大会優勝校一覧 18

大　会　役　員

会　長

熊本高等専門学校長　　髙　松　洋

副　会　長

都城工業高等専門学校長　　和　田　清

鹿児島工業高等専門学校長　　氷　室　昭　三

顧　問

久留米工業高等専門学校長　　松　村　晶

有明工業高等専門学校長　　八　木　雅　夫

北九州工業高等専門学校長　　鶴　見　智

佐世保工業高等専門学校長　　中　島　寛

大分工業高等専門学校長　　山　口　利　幸

沖縄工業高等専門学校長　　佐　藤　貴　哉

連　絡　協　議　会

	委　員　長		
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	学生主事	村　山	浩　一
	副　委　員　長		
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	体育教員	四　宮	一　郎
	事務部長	佐　藤	敏　明
	学務課長	大　山	俊　博
	委　　員		
久留米工業高等専門学校	学生主事	田　中	大
	体育教員	龍　頭	信　二
	学生課長	木　山	博　志
有明工業高等専門学校	学生主事	坪　根	弘　明
	体育教員	野　口	欣　照
	学生課長	江　崎	浩
北九州工業高等専門学校	学生主事	安　部	力
	体育教員	松　﨑	拓　也
	学生課長	長　濵	圭　一
佐世保工業高等専門学校	学生主事	堂　平	良　一
	体育教員	吉　塚	一　典
	学生課長	宮　良	幸　代
熊本高等専門学校（熊本キャンパス）	学生主事	縄　田	俊　則
	体育教員	岩　田	大　助
	学生課長	河　津	秀　利
大分工業高等専門学校	学生主事	鷺	浩　二
	体育教員	大　庭	恵　一
	学生課長	高　嶋	重　俊
都城工業高等専門学校	学生主事	永　松	幸　一
	体育教員	武　田	誠　司
	学生課長	野　口	修
鹿児島工業高等専門学校	学生主事	北　薗	裕　一
	体育教員	堂　園	一
	学生課長	浦　口	健　一
沖縄工業高等専門学校	学生主事	神　里	志穂子
	体育教員	和多野	大
	学生課長	藤　元	高　徳

令和4年度　九州沖縄地区高専体育大会日程予定表

○：競技実施日　　△：開会式のみ

担当校	種　目	会　場	6月		7月															
			29 水	30 木	1 金	2 土	3 日	8 金	9 土	10 日	11 月	12 火	15 金	16 土	17 日	18 月	22 金	23 土	24 日	25 月
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	陸上競技	えがお健康スタジアム陸上競技場 （熊本県民総合運動公園陸上競技場）				○	○													
	ソフトテニス	パークドーム熊本 （熊本県民総合運動公園屋内運動広場）							○	○										
	バドミントン （男・女）	八代トヨオカ地建アリーナ （八代市総合体育館）			○	○	○													
	水泳	アクアドームくまもと （熊本市総合屋内プール）				○														
	ハンドボール	熊本県立総合体育館	△	○	○															
都城工業高等専門学校	硬式野球	（第１会場）都城市営球場 （第2会場）高城運動公園野球場															○	○	○	予備
	バスケットボール （男・女）	高城運動公園総合体育館 山之口運動公園体育館			△	○	○													
	卓球	高城運動公園総合体育館							○	○										
	剣道	三股町武道体育館								○										
鹿児島工業高等専門学校	サッカー	ビーラインスポーツパーク姶良陸上競技場・人工芝グラウンド											○	○	○	予備				
	柔道	霧島市　国分武道館				○	○													
	バレーボール （男・女）	みやまの森運動公園牧園アリーナ												○	○					
	テニス	パークドーム熊本 （熊本県民総合運動公園）									○	○								

担当校	種　目	会　場	11月			
			12 土	13 日	14 月	15 火
熊本高等専門学校 (八代キャンパス)	ラグビーフットボール	県営八代運動公園	○	○		○

第５９回（令和４年度）
九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会要項

１　参加校　　別紙参照

２　主　催　　（主管校）熊本高等専門学校（八代キャンパス）
（担当校）都城工業高等専門学校
（担当校）鹿児島工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

３　期間　　令和４年　６月３０（木）、７月１日（金）・２日（土）・３日（日）、
７月９日（土）・１０日（日）・１１（月）・１２（火）、
７月１５日（金）・１６日（土）・１７日（日）、
７月２２日（金）・２３日（土）・２４日（日）
令和４年　１１月１２日（土）・１３日（日）・１５日（火）

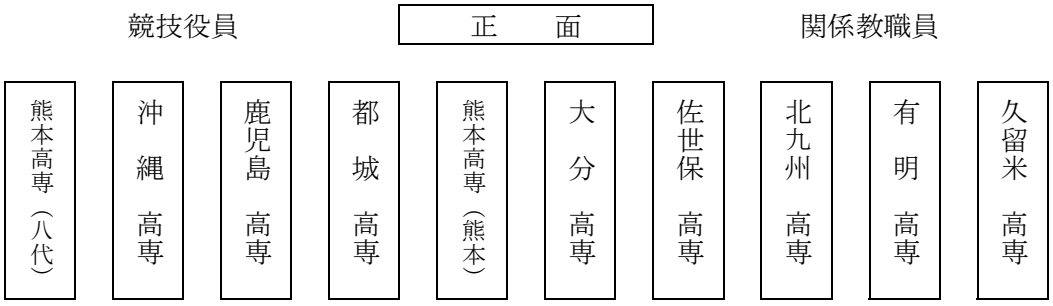
４　競技種目・競技会場及び試合開始時刻　　競技種目別実施要項参照

５　開会式及び閉会式

ア　開会式
１　役員選手集合
２　開式
３　開会宣言
４　国旗掲揚
５　大会旗掲揚
６　優勝杯返還及びレプリカ授与
７　大会会長挨拶
８　審判長注意
９　選手宣誓
１０　閉式

イ　閉会式
１　役員選手集合
２　開式
３　成績発表
４　表彰
５　審判長講評
６　大会会長挨拶
７　国旗、大会旗降納
８　閉会宣言
９　閉式

ウ　開会式及び閉会式配列図



（注）　１　正面に向かって、右側から構成校順に整列する。
ただし、担当校は左端に整列する。
２　各会場とも開会式は、予定時刻３０分前に指定された場所に集合すること。
３　選手団の服装は、各高専で定められたものを着用する。
４　開会式及び閉会式の式次第は総合的なものを想定しており、各競技の実態に合わせて変更可能とする。

６　参加資格　　九州沖縄地区国立高等専門学校に在学する学生とする。

７　競技方法　　競技種目別実施要項による。

８　表彰

（１）学校対抗（団体の部）の優勝校に優勝杯を、準優勝校に準優勝杯を授与し、１～３位入賞校に賞状を授与する。

（２）優勝杯及び準優勝杯は、それぞれ持廻りとする。

（３）前回優勝校にレプリカを授与する。

（４）個人対抗（個人の部）の各種目の１～３位入賞者に賞状を授与する。

９　選手の変更

参加申込後の変更は、原則として認めない。

ただし、やむを得ない選手の変更については、監督会議において承認を得るものとする。

１０　監督会議

競技種目別に定められた日時及び場所で行う。

出席者は、監督及び学生代表を原則とし、詳細は競技ごとに定める。

１１．全国大会出場資格

本大会において、次に該当するものは第５７回全国大会の出場権を得るものとする。

（１）陸上競技及び水泳における各種目別上位男子３位、女子２位までの入賞者。

ただし、リレーは上位入賞２チームとする。

（２）陸上競技のこの大会における男子３位、女子２位までの入賞者は、全国高等専門学校体育大会への出場権を得ることになる。男子リレー種目は、２位までの入賞チーム、有効期間内における公認記録の全国上位８チームとする。男子は１人２種目以内(リレー種目は除く)、開催校（又は開催地区）出場枠は各種目１名（１チーム）とする。女子は（３）の種目を除き２種目以内とする。

（３）下記の種目は標準記録を設け下記のような選出方法を行う。

・男子 400mH：59秒00、3000mSC：10分30秒00、棒高跳：3m50

・女子 200m：28秒60、3000m：12分00秒00、100mH：17秒90、4×100mR：56秒00、走高跳：1m40、円盤投：23m00、やり投：25m00

・男子400mH は有効期間内の公認記録上位 24 名以内、3000mSCと棒高跳は16 名以内とする。

・女子 200m、3000m、100mH、走高跳、円盤投及びやり投は有効期間内の公認記録上位16名以内とする。

（４）陸上競技における公認記録の有効期間について、男子リレー種目は令和４年４月１日から令和４年７月１８日までとし、これ以外の種目については令和３年４月１日から令和４年７月１８日までとする。

（５）バスケットボール（男）、バスケットボール（女）、バレーボール（女）、ソフトテニス、卓球（女）、剣道（女）、硬式野球については、それぞれの優勝チームのみとする。

（６）バレーボール(男)、卓球（男）、柔道、剣道（男）、サッカー、ハンドボール、ラグビーフットボール、テニス、バドミントン(男)、バドミントン（女）については、上位入賞２チームとする。ただし、ラグビー部合同チームの参加について、全国大会への出場権は認めない。

（７）ソフトテニスにおける個人戦は、上位入賞者男子ダブルス３組、女子ダブルス２組とする。

（８）卓球における個人戦は、上位入賞者男子シングルス２名、女子シングルス上位２名以内、男子ダブルス２組、女子ダブルス２組以内とする。

（９）柔道における個人戦は、級別上位入賞者男子２名、女子３名以内とする。

(10) 剣道における個人戦は、上位入賞者男子４名以内、女子３名以内とする。

(11) テニスにおける個人戦は、上位入賞者男子シングルス２名、女子シングルス２名、男子ダブルス２組、女子ダブルス２組とする。

(12) バドミントンにおける個人戦は、上位入賞者男子シングルス２名、女子シングルス２名、男子ダブルス２組、女子ダブルス２組とする。

(13) 開催校枠を保持している全国開催校のチーム・選手が上記規程の順位内に入った場合、バスケットボール（女)、バレーボール（女)、バドミントン（女団体戦）を除いた競技については、上記規定の順位の１つ下の順位に入ったチーム・選手（複数該当する場合はその中から代表決定戦により選出されたチーム・選手）も、全国大会への出場権を得るものとする。

(14) 地区代表として１名も選抜されなかった学校は、その学校の最も優れた選手を開催種目の個人競技種目（リレー種目を除く。）のいずれか１種目に、１名又は、１組を出場させることができる。

１２．そ の 他

（１）担当校は、大会の運営について競技上の事故防止等に十分配慮すること。

（２）担当校は、気象警報発令時及び災害発生時においては、競技参加者及び大会関係者の安全を第一として競技実施の有無その他対応について判断し、決定した内容について速やかに参加校ほか関係機関に連絡することとする。各参加校においても、学校内の連絡先を点検し、連絡体制を確立しておくこととする。

（３）競技中の負傷については、各担当会場校で応急処置を施すが、その後の処置は参加校で行うものとする。

（４）選手は、健康保険証を必ず持参すること。

（５）高専学生として品位と節度のある応援を行うこと。

（６）新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、各競技で定める「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守すること。

なお、各競技団体におけるガイドラインの更新や各地域の感染状況を踏まえ、ガイドラインを修正する場合がある。

最新のガイドラインは、各競技担当校から参加高専に通知するものとする。

参　加　校

学　校　名	住 所 ・ 電 話 番 号
久留米工業高等専門学校	久留米市小森野１－１－１ ＴＥＬ　０９４２－３５－９３１７
有明工業高等専門学校	大牟田市東萩尾町１５０ ＴＥＬ　０９４４－５３－８８６１
北九州工業高等専門学校	北九州市小倉南区志井５丁目２０－１ ＴＥＬ　０９３－９６４－７２３３
佐世保工業高等専門学校	佐世保市沖新町１－１ ＴＥＬ　０９５６－３４－８４２０
熊本高等専門学校（熊本キャンパス）	合志市須屋２６５９－２ ＴＥＬ　０９６－２４２－６２２９
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	八代市平山新町２６２７ ＴＥＬ　０９６５－５３－１２３３
大分工業高等専門学校	大分市大字牧１６６６ ＴＥＬ　０９７－５５２－６３６５
都城工業高等専門学校	都城市吉尾町４７３－１ ＴＥＬ　０９８６－４７－１１３５
鹿児島工業高等専門学校	霧島市隼人町真孝１４６０－１ ＴＥＬ　０９９５－４２－９０１５
沖縄工業高等専門学校	名護市字辺野古９０５ ＴＥＬ　０９８０－５５－４０３２

大 会 参 加 者 数

（担当校）熊本高等専門学校（八代キャンパス）

学　　校　　名	教職員	監督	コーチ	マネージャー	選手	その他	計
久留米工業高等専門学校	1	7 （ 1 ）	4	6 （ 3 ）	56 （ 10 ）	15 （ 1 ）	89 （ 15 ）
有明工業高等専門学校	0	6 （ 1 ）	6 （ 1 ）	6 （ 5 ）	98 （ 29 ）	38 （ 8 ）	154 （ 44 ）
北九州工業高等専門学校	1	6	4	6 （ 4 ）	69 （ 18 ）	0	86 （ 22 ）
佐世保工業高等専門学校	2	6	2	5 （ 4 ）	86 （ 22 ）	5 （ 1 ）	106 （ 27 ）
熊本高等専門学校（熊本キャンパス）	0	4	1	3	33 （ 6 ）	2	43 （ 6 ）
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	1	5 （ 1 ）	5	9 （ 4 ）	56 （ 15 ）	9 （ 2 ）	85 （ 22 ）
大分工業高等専門学校	1	5	4	4 （ 2 ）	48 （ 10 ）	2 （ 1 ）	64 （ 13 ）
都城工業高等専門学校	2	4	5 （ 1 ）	6 （ 6 ）	48 （ 7 ）	3 （ 2 ）	68 （ 16 ）
鹿児島工業高等専門学校	6	6	5	10 （ 9 ）	94 （ 22 ）	26 （ 4 ）	147 （ 35 ）
沖縄工業高等専門学校	2 （ 1 ）	4	5 （ 2 ）	3 （ 2 ）	31 （ 10 ）	0	45 （ 15 ）
計	16 （ 1 ）	53 （ 3 ）	41 （ 4 ）	58 （ 39 ）	619 （ 149 ）	100 （ 19 ）	887 （ 215 ）

（注）女子は内数として（　）内に記入

ハンドボール競技実施要項

１．主　　催　　熊本高等専門学校（八代キャンパス）
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

２．主　　管　　九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟ハンドボール競技専門部
九州ハンドボール協会、熊本県ハンドボール協会

３．後　　援　　熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、八代市、八代市教育委員会、熊本日日新聞社、ＲＫＫ、ＴＫＵ、ＫＫＴ、ＫＡＢ、

４．期　　日　　令和４年６月３０日（木），７月１日（金）

５．会　　場　　熊本県立総合体育館（熊本県熊本市西区上熊本１丁目９−２８）

６．チーム人員　　役員４名以内、選手１６名以内、計２０名以内とする。

７．競技規則　　2022 年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則による。

８．競技方法

（１）出場チームをＡ、Ｂの２ブロックに分け、１日目にブロック別の予選を行い、２日目に各ブロック上位２チームによる決勝トーナメント及び３位決定戦を行う。

（２）予選において延長戦は行わず、以下の方法で順位を決定する。

① 勝率の高いチームを上位とする。
② ①で決定できない場合は、チーム間の対戦結果、勝チームを上位とする。
③ ②で決定できない場合は、得失点差が大きい方を上位とする。
④ ③で決定できない場合は、総得点の多いチームを上位とする。
⑤ ④で決定できない場合は、総失点の少ないチームを上位とする。
⑥ ⑤で決定できない場合は、抽選により決定する。

（３） 決勝トーナメントでの延長戦は、準決勝、決勝ともに５分の休憩後、５分×２の第１延長まで行い、なお決しない時は７ｍスローコンテストで決定する。

（４）競技時間は、２５分－１０分－２５分とする。

９．注意事項・その他

（１）使用球は、（公財）日本ハンドボール協会公認検定球（３号球）とする。

（２）プレイヤーの背番号は、No.１～１６の内とする。

（３）各チームは、同系色でない濃淡のユニフォームを２着以上用意すること。

（４）選手・役員は（公財）日本ハンドボール協会登録証を持参すること。

（５）松やに（スプレーを含む）の使用は禁止する。ただし、両面テープの使用は可とする。

（６）競技場内に立ち入る者は、必ず室内スポーツ用シューズを使用すること。

（７）選手の負傷については、開催校で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。健康保険証、及び（独）日本スポーツ振興センター所定の用紙を持参すること。

（８）競技参加者で、情報媒体に個人名・写真・映像の使用を許可しない者は、「参加申込書」または「選手・役員変更届」の公表の欄に記入すること。記載がない場合は掲載される場合がある。なお、競技参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。

（９）選手・役員の抹消、並びに抹消された選手・役員に対する新たな登録は、監督主将会議までに「選手・役員登録変更届」を大会本部へ提出し、監督主将会議で承認されれば認められる。

(10) 別紙「第58回（令和３年度）九州沖縄地区高専体育大会ハンドボール競技における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守すること。
また、大会会場の新型コロナウイルス感染拡大防止対策方針に従い、感染拡大防止に最善を尽くすこと。

第５９回（令和４年度）九州沖縄地区高専ハンドボール大会における
新型コロナウイルス感染症対策についてのガイドライン

九州沖縄地区高専ハンドボール競技専門部

１　大会の参加規定

(1) 会場への入場を認める者

①参加校の部員（マネージャー含む）及び顧問（外部指導者含む）で、証明書を提出し（別紙２）、新型コロナウイルス感染拡大防止のための確認シート（別紙３）に記載された者

②参加校の部員の保護者で、新型コロナウイルス感染拡大防止のための確認シート（別紙４）に記載された者

③実行委員会から入場を許可された報道関係者及び役員や補助員、審判員及び来賓等で、新型コロナウイルス感染拡大防止のための確認シート（別紙５）に記載された者

※①～③以外の入場は認めない

(2) 大会参加者への対応

①大会当日までに発熱が、3、4 日続いた日があったり、極度のせき・倦怠感などの症状があったりしたものについては大会参加を見合わせる。

②事前の健康観察において発熱や体調不良（発熱・せき・咽頭痛など）の場合は、大会参加を見合わせる。

２　大会参加時の留意事項

(1) マスクを持参し着用する（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する）。

(2) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。

(3) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2m以上）を確保する（障害者の誘導や介助を行う場合を除く）。

(4) 参加者はマイタオルを持参し、トイレや手洗い時等に使用する（トイレの布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しない）。

(5) 試合中に大きな声で応援しない。また、声援自粛、拍手推奨をお願いします。

(6) 感染防止のため、主催者が決めた措置を遵守するとともに、大会当日も主催者の指示に従う。

(7) 大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告する。

３　試合会場における感染防止対策

(1) 感染防止のための遵守すべき事項を整理し、適切な場所に掲示する。

(2) 下記４の事項（各施設及び諸室の感染防止対策）が順守されているか会場内を定期的に巡回・確認する。

(3) 会場入場者にマスクの着用を徹底させる。

(4) こまめな手洗いを呼びかけ、手洗い場には石鹸（液体が望ましい）を用意し、可能な限りアルコール消毒液を必要箇所に設置する。

(5) 参加者にマイタオルを準備させ、タオルの供用をしないことを徹底させる。

(6) 会場内の喚起（窓やドアの常時開放）を徹底する。

(7) 会場内のゴミ箱の使用を禁止し、ゴミの持ち帰りを徹底させる。

(8) 喫煙所は設置しない。

(9) 会場等で急に風邪症状の学生が出た場合は、当該校教職員が保護者及び学校へ連絡し帰宅させる。併せて他の学生等への健康観察を徹底させる。

４　各施設及び諸室の感染防止対策

(1) 手洗い場所及び洗面所（トイレ）

①石鹸（ポンプ型が望ましい）を準備する。

②「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする。

③入り口にアルコール等の手指消毒液を準備する。

④手洗い後に手をふくため、参加者に個人専用のタオルの持参を徹底させる。手指を乾燥させる設備については使用を禁止する。

⑤手洗い場やトイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する。
⑥トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう掲示する。

(2) 更衣室、休憩・待機スペース
①広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける（障害者の介助を行う場合を除く）。
②ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じる。
③室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒する。
④換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等喚起に配慮する。

(3) コート、ベンチ、オフィシャル席
①オフィシャル席及び各チームベンチにアルコール等の手指消毒液を準備する。
②チームベンチの間隔はゆとりを持たせ、密になることを避ける。
③オフィシャル席にはゲームの運営に必要最低限の人数を配置し、試合毎に交代しながら運営に当たる。
④モッパーには、使い捨て手袋を着用させ、選手の汗等に直接触れないように工夫する。
⑤複数の参加者が触れると考えられる場所（ベンチ、ジャッジ―ズテーブル、ゴールポスト、フロア等）については、試合毎に消毒を行う。

(4) 観戦席・スタンド
①観客として入場できるのは参加校の保護者のみとし、原則として参加校の一般教職員、一般学生及び
一般観客は入場不可とする。
②保護者の入場に際しては、試合日毎に新型コロナウイルス感染拡大防止のための確認シート（別紙４）を提出する。
③試合会場での混雑を避けるため、試合毎にチーム及び観戦者の入れ替えを行う。各チームは指定された経路を厳守するとともに、試合終了後は座席の消毒に協力いただいた後、速やかに退場し他チームとの接触を避ける。
④各会場に設けられた応援エリアで、応援席の座席の間隔（できるだけ２ｍ以上）を空けた状態で観戦を行う。

５　試合に参加する部員の留意事項
(1) 審判や選手同士の握手やハイタッチ等は実施しない。
(2) 試合中に「握手」、「ハイタッチ」、「肩を組む」など、競技以外の身体接触を控える。
(3) マイボトル及びマイタオルを持参し共有しない。
(4) 水・氷を溜めたクーラーボックスを共有しない。
(5) コート上でチームメイト、審判員と会話する際にも互いの距離について配慮する。
(6) ベンチではマスクを着用し、会話を控える。
(7) 更衣室やシャワーを利用する際は、密集を避け、交代で使用する等の工夫をする。
(8) ミーティングは短時間で行い、密にならないようにする。
(9) 飲食は指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにする。

６　チーム（部員）の移動及び宿泊について
(1) 移動について
個人の車による移動を推奨する。試合のため往復の移動にバスを利用する場合は、過密状態にならないように運航計画を工夫し、各移動の前後にはバスの清掃及び消毒を徹底する。

(2) 宿泊について
宿泊を伴う移動をできるだけ避ける。必要な場合は、以下の点に注意して手配する。
①大会主催者はチーム連絡先と宿泊先を把握しておく。また、ホテルの適切な場所に手指消毒ポイントを適切な備品と共に設置する。
②到着前と出発時に全室が徹底的に清掃されるように手配する。
③可能な限りすべてのチームメンバーに対して個別の部屋を手配し、一緒に移動してきた参加者全員が同じフロアに宿泊するようにする。

④可能な限り食事やチームミーティングの際は、専用の個室で行うよう手配する。食事の用意やデリバリーを手配する際は、感染を予防し対策を講じる。例えば、食事の時間をずらす、他の客と共有のビュッフェスタイルの配膳は避けるなど。

7　メディアの対応について

試合を取材するメディアに対して、次の内容を遵守するよう伝える。

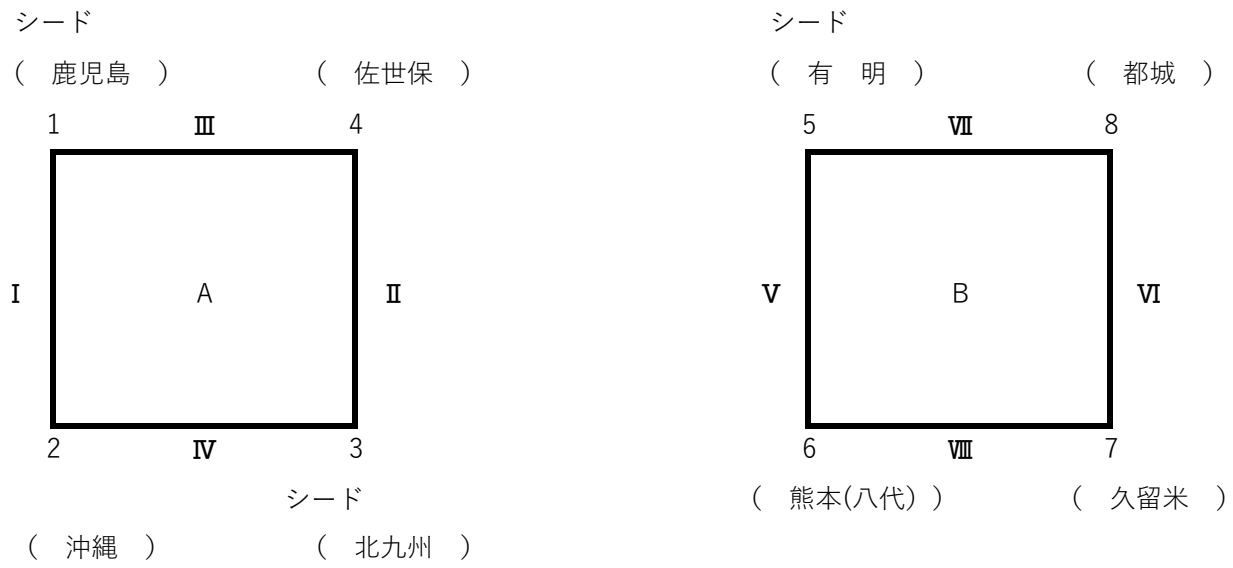
(1) 取材者数を最小限の人数で要請し、会場入り口で新型コロナウイルス感染拡大防止のための確認シート（別紙５）への記名を行う。
(2) 事前の健康観察において発熱や体調不良（発熱・咳・咽頭痛など）の場合は、会場への入場を見合わせる。
(3) マスクを常時着用する。
(4) 取材する上で主催者が示す注意事項を遵守する。
(5) 取材中は選手との距離はできるだけ２m以上取り、取材者同士も最低１m間隔を保つ。
(6) できるだけ短い時間で取材を終える。

8　関係者から観戦者又は濃厚接触者が発生した場合

(1) 大会前に関係者（部員・指導者・大会役員）から感染者または濃厚接触者が発生した場合は、主催者は大会の継続もしくは中止を検討する。

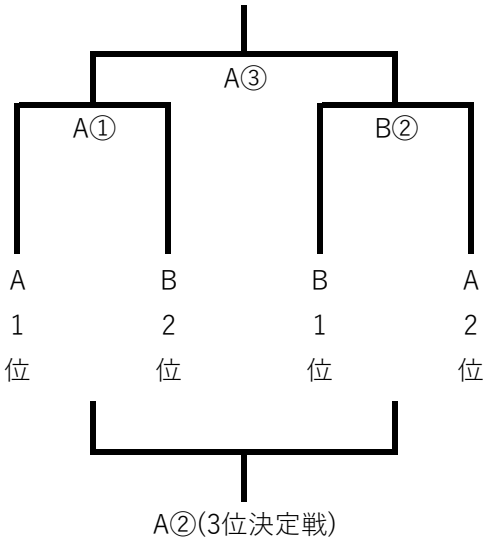
組合せ及び予定時刻

予選（１日目）



試合開始時間	熊本県立総合体育館A（大体育室）			熊本県立総合体育館B（中体育室）		
9:30	Ⅰ	1 鹿児島	― 2沖縄	Ⅴ	5 有明	― 6 熊本(八代)
11:30	Ⅱ	3 北九州	― 4佐世保	Ⅵ	7 久留米	― 8 都城
14:00	Ⅲ	1 鹿児島	― 4佐世保	Ⅶ	5 有明	― 8 都城
16:00	Ⅳ	2沖縄	― 3 北九州	Ⅷ	6 熊本(八代)	― 7 久留米

決勝トーナメント（２日目）



試合開始時間	熊本県立総合体育館A（大体育室）			熊本県立総合体育館B（中体育室）		
9:30	A①	（Ａ１位）	―（Ｂ２位）	B①	（Ｂ１位）	―（Ａ２位）
12:00	A②	(A①敗者)	― (B①敗者)			
13:30	A③	(A①勝者)	― (B①勝者)			

記録表

予選（１日目）

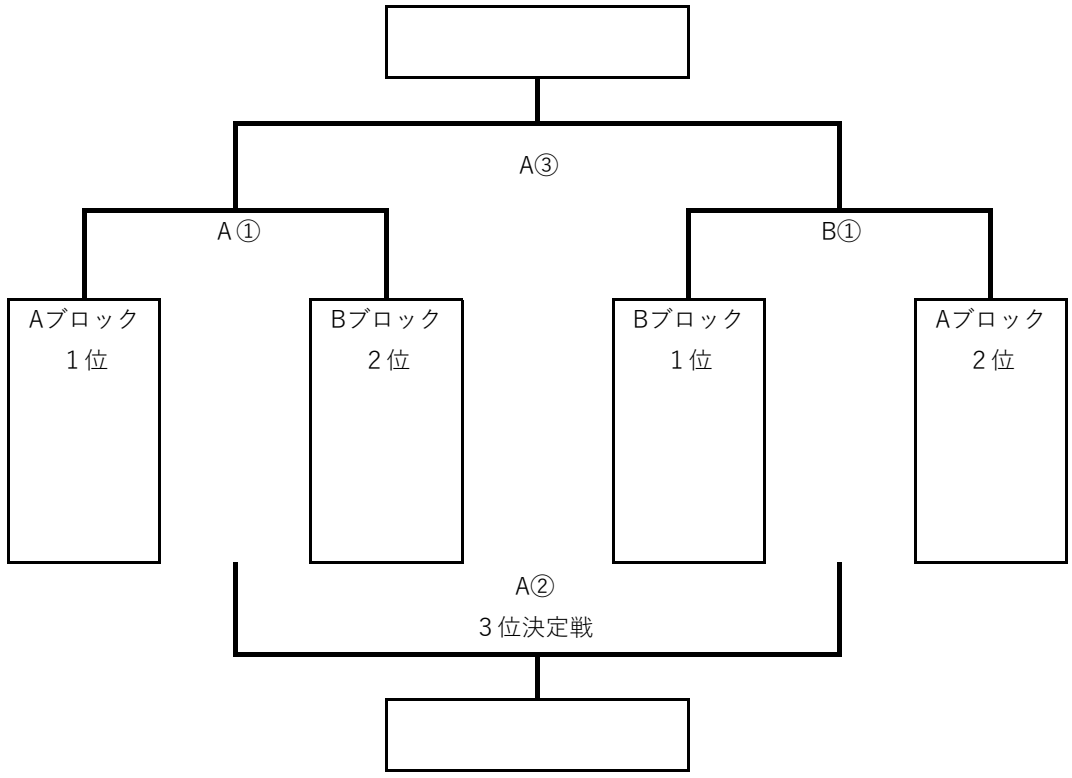
Aブロック

	鹿児島	沖縄	北九州	佐世保	勝敗 勝	引分	負	得失点 得点	失点	差	順位
鹿児島											
沖縄											
北九州											
佐世保											

Bブロック

	有明	八代C	久留米	都城	勝敗 勝	引分	負	得失点 得点	失点	差	順位
有明											
八代C											
久留米											
都城											

決勝トーナメント（２日目）



● 熊　本　会　場

1　監督会議日時及び会場

種　　目	日　　時		会　　場
陸　　上	７月　１日（金）	１６：００	えがお健康スタジアム　103号室
ソフトテニス	７月　８日（金）	１６：００	パークドーム熊本　会議室
バドミントン	７月　１日（金）	１３：００	八代トヨオカ地建アリーナ 会議室 （八代市総合体育館）
水　　泳	７月　１日（金）	１６：００	アクアドームくまもと　会議室
ハンドボール	６月２９日（水）	１５：３０	熊本県立総合体育館　会議室
ラクビーフットボール	１１月１１日（金）	１６：００	熊本高専八代キャンパス一般棟２階大会議室

2　開会式日時及び会場

種　　目	日　　時		会　　場
陸　　上	７月　２日（土）	９：３０	えがお健康スタジアム
ソフトテニス	７月　９日（土）	９：００	パークドーム熊本　コート
バドミントン	７月　１日（金）	１４：３０	八代トヨオカ地建アリーナ （八代市総合体育館）
水　　泳	７月　２日（土）	９：００	アクアドームくまもと メインプール　プールサイド
ハンドボール	６月２９日（水）	１７：００	熊本県立総合体育館
ラクビーフットボール	１１月１２日（土）	１０：００	熊本県営八代運動公園　多目的広場

3　緊急病院

種　　目	病　院　名	住所・電話番号
陸　　上	熊本赤十字病院	熊本市東区長嶺南2丁目1番1号 TEL：096-384-2111
ソフトテニス	(同上)	(同上)
バドミントン	熊本総合病院	熊本県八代市通町10-10 TEL：0965-32-7111
水　　泳	あきた病院	熊本県熊本市南区会富町1120 TEL：096-227-1611
	社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院	熊本市南区近見5丁目3番1号 TEL：096-351-8000
ハンドボール	国立病院機構 熊本医療センター	熊本市中央区二の丸1-5 TEL：096-353-6501
ラグビーフットボール	熊本総合病院	熊本県八代市通町10-10 TEL：0965-32-7111

九州沖縄地区体育大会優勝校一覧

競技種目（ハンドボール）

大会	年度	優勝校	大会	年度	優勝校
第１回	昭和３９年度	―	第２８回	平成 ３ 年度	―
第２回	昭和４０年度	―	第２９回	平成 ４ 年度	―
第３回	昭和４１年度	―	第３０回	平成 ５ 年度	―
第４回	昭和４２年度	―	第３１回	平成 ６ 年度	―
第５回	昭和４３年度	―	第３２回	平成 ７ 年度	八代
第６回	昭和４４年度	―	第３３回	平成 ８ 年度	有明
第７回	昭和４５年度	―	第３４回	平成 ９ 年度	八代
第８回	昭和４６年度	―	第３５回	平成１０年度	八代
第９回	昭和４７年度	―	第３６回	平成１１年度	八代
第１０回	昭和４８年度	―	第３７回	平成１２年度	八代
第１１回	昭和４９年度	―	第３８回	平成１３年度	八代
第１２回	昭和５０年度	―	第３９回	平成１４年度	八代
		―	第４０回	平成１５年度	八代
第１３回	昭和５１年度	―	第４１回	平成１６年度	八代
		―	第４２回	平成１７年度	都城
第１４回	昭和５２年度	―	第４３回	平成１８年度	八代
		―	第４４回	平成１９年度	八代
第１５回	昭和５３年度	―	第４５回	平成２０年度	八代
		―	第４６回	平成２１年度	八代
第１６回	昭和５４年度	―	第４７回	平成２２年度	北九州
		―	第４８回	平成２３年度	熊本(熊本)
第１７回	昭和５５年度	―	第４９回	平成２４年度	熊本(熊本)
第１８回	昭和５６年度	―	第５０回	平成２５年度	有明
第１９回	昭和５７年度	―	第５１回	平成２６年度	有明
第２０回	昭和５８年度	―	第５２回	平成２７年度	北九州
第２１回	昭和５９年度	―	第５３回	平成２８年度	北九州
第２２回	昭和６０年度	―	第５４回	平成２９年度	北九州
第２３回	昭和６１年度	―	第５５回	平成３０年度	北九州
第２４回	昭和６２年度	―	第５６回	令和元年度	鹿児島
第２５回	昭和６３年度	―	第５７回	令和２年度	―
第２６回	平成 元 年度	―	第５８回	令和３年度	―
第２７回	平成 ２ 年度	―	第５９回		

molten®
For the real game

For the real game

「プレーヤーの技術や意志が100%発揮される時、スポーツは本物になる」
私たちモルテン・ブランドは、この信念をもとに
ボールとスポーツエキップメント・メーカーとして
常に完璧な製品づくりを目指しています。

www.molten.co.jp